



虹の子だより

2025年2月1日 社会福祉法人 健翔会 虹の子保育園
〒841-0038 鳥栖市古野町194-2 Tel 0942-84-7716
ホームページ <http://www.kensyoukai.or.jp> 発行責任者 中岡康一郎

少しずつ日脚が伸びてくる頃となり、日によっては過ごしやすく感じる日もあります。「今日は寒くないね!」と子どもたちも季節の移り変わりを肌で感じているようです。

さて、先月は九州宮崎で大きな地震があり、鳥栖内でも揺れを感じた方も多かったのではないのでしょうか。また、青森では大雪の被害など毎年どこかで大きな災害が発生しています。

日本は四季があり、美しい自然を持つ国土です。しかし、一方では地形、気象により災害が多い国ということで災害大国でもあります。自然災害はいつ何時、どこで起こるか分からないということです。

保育園では常日頃の避難訓練はもちろんです。各個人の防災意識、行政機関との連携、地域とのつながり等総合的な関わりを事前に把握し、危機管理に努めております。まずは園児、そして保育園に関わる全ての方々の安心、安全を第一に考えた、最善の対策と対応を行って参りたいと思います。

園長 中岡 康一郎

行事予定



2/3 (月) 節分会



<英語教室：月曜日> (3・4・5歳児)
3日・10日・17日

<体育教室：木曜日> (3・4・5歳児)
6日・13日・20日・27日

<フッ素洗口：木曜日> (4・5歳児)
6日・13日・20日・27日



乳児クラスだより



気温が低く乾燥した日が続いています。今年は124年ぶりに2月3日が立春となっており、暦の上では春を迎える時期とされていますが、一般的に1月下旬から2月にかけて最も寒くなると言われています。感染症もまだまだ流行っているため、手洗い、うがいをしっかり行い予防に努めましょう。

看護師 森あけみ



暦の上では立春ですが、子ども達のかわいらしいほっぺが赤く色づく寒い日が続いています。雪のちらつくような寒い日でも子ども達は外で遊ぶのが大好きです。子ども達の体調に注意しながら戸外遊びを取り入れ、寒さに負けない元気な体作りが出来ればと思います。

自分の気持ちを表現することが増えてきた子ども達は、「つかいたい」「はい、どうぞ」「いっしょに」などお友達とのやり取りを楽しむ姿も見られます。また、自分で出来ることも増え、「できた」と自信に満ちた表情も見られ、こちらも自然と笑顔になります♡

保育士 福山和美



まだ厳しい寒さが続き、お外にでると「さむ〜い」と子ども達の声も聞かれますが、寒さに負けずにつかっこや鬼ごっこたくさん体を動かして遊んでいます♪

先日、『大水』という遊びに挑戦してみました。説明をしっかりと聞き、鬼になった子の合図に合わせて指定の動作を行います。何度か繰り返して遊ぶうちにルールを理解したようで、皆で一緒に楽しむ事が出来ました。皆で鬼を交代して遊んだり、保育士が遊びに入らず、子ども達同士でも「大水!!!」と言いながら遊びを楽しんでいました☆彡



みんなの「できた」が更に増えています☆彡ゆり組での生活も残り2ヶ月となりました。幼児クラスへ向けて期待を持たせ、みんなまで過ごせる時間を思い切り楽しみたいと思います♡

保育士 福田美春

ほけんだより

寒さが一段と厳しくなり乾燥しています。ウイルスは寒さと乾燥で活発し感染しやすくなります。体調管理には十分気をつけましょう。※(衣服の調節) 薄着していると冷たい外気が刺激となり、自律神経などの神経系全体が活発に働くようになって体温調整機能も高まるので、風邪をひきにくく抵抗力が強い体になれると言われています。風邪に負けず元気に体を動かして遊べる子どもでいられるよう薄着の習慣をつけつつ、上着で衣服の調整も出来るようにしていきましょう。

看護師 森あけみ



駐車場は譲り合ってご利用下さい。送迎の際には、必ずお子様の手をつなぎ、車には十分ご注意下さい。

